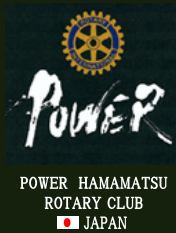


国際ロータリー第2620地区
静岡第5グループ



週報 パワー浜松ロータリークラブ

小さな歯車 地球を回す

RI 会長 ゴードン R. マッキナリー / 第 2620 地区ガバナー 中村皇積 / 会長 伊藤勝人 / 幹事 土屋公良
〒430-7733 浜松市中区板屋町 111-2 オークラクトシティホテル浜松内 Tel:053-452-0800
Email:info@power-hamamatsurc.jp http://www.power-hamamatsurc.jp
創立：2002年10月22日 認証伝達式：2003年4月29日 スポンサークラブ：浜松中RC



第957回例会11月28日(火)AM7:30~8:30

- 会場：オークラクトシティホテル浜松 3階 チェルシーの間
- 司会：豊田充孝 高部光司 ■点鐘：伊藤勝人 ■週報：熊谷真一
- ロータリーソング：「奉仕の理想」
- ゲスト：例会見学者 うぐいす在宅診療所 院長 岡本宗一郎様
天竜浜名湖鉄道(株) 地域連携センター センター長 伊藤文俊様
米山記念奨学生 ヤオ ファンボさん

出席報告/スマイル報告

会員数 71 名 (内出席免除会員 1 名)
出席数 59 名 出席率 84.29%

スマイル提出者
堀内善弘 大石梨帆
奥山恵理子×2

会長挨拶

今期の地区補助金事業「支援施設お弁当配達事業」が 25 日、会員の皆様のご協力のおかげで事故もなく無事に終了いたしました。本当にありがとうございました。そして同じく 25 日、気賀駅の花のリレープロジェクトに参加していただきました有志の皆様、草取りと菜の花の種まきお疲れさまでした。

来年の春、気賀駅では、桜にチューリップ、私たちが種まきをした菜の花と、三拍子そろい踏みを楽しむことができるそうで、ワクワクしています。

個人的にこの 11 月を振り返りますと、私の店では 15 日前後の 2 週間は、可愛い 3 歳、5 歳、7 歳の、七五三を迎えた着物の子どもたちでいっぱいでした。

七五三の由来は、平安時代に始まったそうです。この頃は子どもの死亡率が非常に高かったため、3 歳までは男女ともに髪を坊主に剃り頭を清潔に保つことを心掛け、3 歳になると、「髪置き儀」と言い、白髪を意味する白い糸を頭に置き、おじいさん、おばあさんになるまで長生きができますように、と長寿を祈願したそうで、このことが由来とされています。

男の子は 5 歳になると「袴着の儀」をしました。天下取りの意味を持つ碁盤の上に立って行うそうで、四方全ての敵に勝つ、という願いから行われたことが由来のようです。

それでは、今日も宜しく願いいたします。



幹事報告

- ① 2023-2024 地区補助金「こども食堂」のお弁当配達事業を無事終了することができました。これもひとえに皆様のご協力あってのおかげです
- ② 11/25(土)、早朝より気賀駅での「花のリレープロジェクト」奉仕活動に参加いただきましたメンバーの皆様にあたためてお礼を申し上げます。この後、天竜浜名湖鉄道株式会社 地域連携センターのセンター長 伊藤文俊様より「花のリレープロジェクト」についての嬉しいご報告があります。
- ③ 本日の例会後に役員理事会がございます。出席義務者の役員・理事の皆さん、よろしくお願いいたします。
- ④ 本日、例会見学の岡本宗一郎様、クラブへの入会を心よりお待ちしております。
- ⑤ 来週からはよいよ 12 月です。クリスマスもやってきます。12/3(日)に私自身がサンタに変装し、支援施設に通う子供達にケーキを届ける予定です。そのために急遽、髭を伸ばしました。さて「こども食堂」の続きです。子ども達へケーキを差し入れしたく、募金箱を今から回します。ケーキ購入費に充てますので、よろしくお願いいたします。
- ⑥ 最後に急に寒くなってきました。風邪などひかぬようご自愛ください。以上、痩せっぽちのサンタクロースこと、幹事からの報告でした。



委員会報告

■財団プログラム部会 松島弘明さん

10月23日から10月28日を第1回目、11月20日から11月25日を第2回目として行いました学習支援教室へのお弁当配達ですが、大きなトラブルも無く無事に終了することができました事をご報告させていただきます。
準備段階から当日の配達まで、皆様のご協力、大変ありがとうございました。



■天竜浜名湖鉄道株式会社 地域連携センター センター長 伊藤文俊様

「花のリレープロジェクト」大賞 国土交通大臣賞 受賞報告
パワー浜松 RC を含め 133 の団体、9210 名の参加人数で対応している「花のリレープロジェクト」が、第33回全国花のまちづくりコンクールにて大賞を受賞しました。



議事

パワーに希望を生み出そう 「親睦と奉仕の調和を目指す」

長期戦略計画・クラブ研修委員会委員長 坂井光藏

今パワーに必要なのは、親睦×奉仕×コミュニケーションではなからうか。
奉仕はできているだろうか？親睦はできているだろうか？コミュニケーションは取れているだろうか？

朝例会のパワーは、どうだろうか？朝7時に出席して朝食を食べて、点鐘と共に例会が始まり、次第通りの話を聞き、点鐘と共に勤め先に向かう。何人の人と話をしただろうか？仕事上の付き合いや、親友関係にまで発展した仲間はできただろうか？

奉仕は親睦と両輪だ！今、親睦と奉仕の調和を目指すことが求められているのではないかな？

パワーが取り組んでいる奉仕活動はどうだろうか？

防潮堤の下草刈り

天浜線気賀駅の草刈りと植え替え

学習支援施設への弁当配達は、多くの子供達やご父兄には喜ばれています

しかし、我々に求められる奉仕活動になっているのだろうか？

子供食堂を体験して知った子供の貧困に、我々パワーロータリーは何をすべきか？

何ができるのか？を考え、継続事業に繋げる策を考える機会としたい。

親睦×奉仕×コミュニケーションがかなう活動 ・子供の貧困対策 ・貧困家庭の子供達の高校進学支援

長期戦略計画の実行(案)

活動を通じて、貧困に喘ぐ子供達に手を差し伸べると共に、貧困の連鎖を断ち切り現状を広く知らしめることで行政の支援を導く。また、こうした社会貢献活動を通じてパワーRCのみならず我々メンバー企業の社員や家族並びに顧客へのアピールにも繋がる。

活動内容

中卒では就職先が無い

貧困の連鎖を防ぐには高卒資格が必要

高校生なら、大学・短大・専門学校等進学への奨学金(含む企業)等有

高校の制服・運動着・通学自転車・参考書 etc.費用

活動期間 最長 10 年を目標

活動方法 会員及び会員の取引先等から募金を募る

街頭での募金活動及びクラウドファンディング等の活用

広くロータリークラブメンバーに協力を求め、第2の米山奨学金にしていく

運営方法

当初はロータリーメンバーが主体となって活動するが、現行の学習支援団体等と連携し徐々に移管していく

